

《台灣學誌》第 20 期 書評
2021 年 4 月 頁 99-116
DOI: 10.6242/twnica.202104_(20).0004

陳明仁原作 / 日本語訳著『台湾語で歌え
日本の歌』書評：翻訳者としての視点から

**A Review of the Japanese Translation of *Tân Bîng-jîn's*
*Taiwanese Literature Collection: A Translator's Perspective***

近藤綾*

NPO「台湾を応援する会」事務局長
ayairaku@hotmail.com

書名：台湾語で歌え 日本の歌
作者：陳明仁原作、酒井亨監訳
出版者：国書刊行会
発売日：2019 年 9 月 21 日
ISBN：9784336064585

一、はじめに

陳明仁原作/酒井亨監訳『台湾語で歌え 日本の歌』（以下、本著）は、日本語に翻訳出版された初の台語（台湾語、たいわんご）文学書である。2019 年 9 月に 1000 部を出版、書評¹が次々に出され、いずれにおいても高く評価された。11 月 1-2 日には、原作者の陳明仁氏をはじめ蔣為文氏、陳麗君氏など著名な台語文学関係者が来日し、記念イベントが台湾文化センター（東京）などで開かれた。今まで、日本で「台湾文学」といえば、日本語や華語で著された作品ばかりを指してきた歴史に、一点の風穴が開いた瞬間だったといえよう。

本著は、ベテラン台語作家の陳明仁氏が 2002 年に出版した『陳明仁台語文学選』

* 王育徳外孫、『すぐ使える！トラベル台湾語』作者。

¹ 書評が掲載されたのは、次の各紙である：劉靈均（2019）「『台湾の歌』に耳を傾けよ」、作者無記名（2019）「話題の本棚」、近藤大介（2019）「中国政府が香港を吸収合併……「一国二制度」が終焉する日」。

(陳、2002)を原作とする²。ジャンルは、詩・エッセイ・小説・劇本と多岐にわたる。主に台湾中部の農村地帯を舞台とし、田園風景や農村の暮らし、人間模様などを丹念に描いた作品が多い。また、台語だけでなく、華語・客家語・バブザ語・日本語などが所々に見られ、台湾の多様な言語状況を体現した作品となっている。

文学的観点から評すれば、陳明仁氏の作品は、全体的に、悲哀をユーモアで包みこみ、読みやすくしている感がある。二二八事件や農民の苦労などについて正面から描いているのに、それを「良薬は口に苦し」とばかりに生で投げつけることなく、最後まで美味しく食べられるよう、巧みに調理してくれている。そのため、読者は、物語に惹き込まれて面白おかしく読み終えてしまう。そして、登場人物に感情移入して、その悲哀に思いを馳せることになる。これは、論文や新聞記事にはできない、文学という芸術だからこそ成し得る技だろう。

筆者は劇本全3作品³の翻訳を担当したのだが、台詞回しや会話のやり取りがあまりに面白く、仕事を忘れて笑い転げてしまうことがしばしばあった。筋書きが面白い上に、セリフがこなれていて自然であり、キャラクターも生き生きしている。喜劇的場面は思い切りコミカルであり、悲劇的場面には胸を打つほどの痛ましさがある。劇本の時代設定はいずれも戦後すぐであり、日本統治期世代と戦後世代とのギャップが描かれるなど、時代背景を上手に織り込んである。これも読者の共感を誘う大きな特徴といえるだろう。

また、本著の末尾には、酒井亨氏による「台湾語およびその文学の歴史」という22頁にわたる小論が付されている。台語という言葉がたどってきた苦難の歴史が体系的に解説されており、学術論文に相応しい精細な内容である。この解説が、本書出版の意義をさらに高めている。

本稿では、現代日本における台語に関する状況を紹介しつつ、本著が持つ意義などについて総合的に述べていきたい。なお、特に注記がない場合、「台語(タイギイ)」および「台湾語(たいわんご)」とは、いわゆる台語(Tâi-gí/台湾閩南語/台湾ホーロ

² 2000年以降、台湾の金安出版社が出版した「台語文学大系」叢書15冊の一つ。ほかの出版された書名は下記の通り：『許丙丁台語文学選』(2001)、『林央敏台語文学選』(2001)、『李勤岸台語詩選』(2001)、『林宗源台語文学選』(2002)、『向陽台語詩選』(2002)、『黃勁連台語文学選』(2002)、『胡民祥台語文学選』(2002)、『陳雷台語文学選』(2002)、『沙卡布拉揚台語文学選』(2002)、『顔信星台語文学選』(2002)、『林沈默台語詩選』(2002)、『莊柏林台語詩選』(2002)、『路寒袖台語詩選』(2002)、『方耀乾台語詩選』(2007)。

³ 「老人たち」(老歲 á 人)、「二二八の花嫁」(二二八新娘)、「夕焼けを待つ日々」(等紅霞 ê 日子)の3作を担当。

一語)を指す言葉とする。⁴

二、日本における「台語」に関する現状および本著の出版意義

実は、日本では、台湾での言語状況について、正確なことがほとんど知られていない。筆者は、台語研究者王育徳(おういくとく/Ông Iók-tik)の外孫であることから、台僑としての視点を持って、この数十年間の日本社会を観察してきたのだが、残念ながらあまり状況は好転していないといえる。

筆者個人の感覚では、「台湾……アジアのどこかだよな?」という人が50%、「台湾では中国語のみが使われている」と思っている人が40%、「台湾語っていう言葉もあるんでしょ? あれ? それが台湾華語?」のように、“台湾語”の存在は知っているものの正確さを欠く人が5%、「華語とは別に、台湾語(台語)という言葉がある、だがそれは衰退した少数言語で学ぶ価値がない」と思い込んでいる人が4.9%。つまり「台語を正しく認識し、尊ぶ姿勢を持つ人」は日本成人全体の0.1%未満、というのが現状だと捉えている。

2011年の東日本大震災以降、台湾からの多額の義援金がかっけで、台湾に好意を抱く日本人は急増し、ある種の「台湾ブーム」が起こった/ている。⁵折しもインターネット時代を迎えていたことから、新たに「台湾ファン」となった彼/彼女らが発信源となり、台湾華語⁶(以下「華語」)のみが台湾の主要言語であるかのような言説が、ネット上で大量に見られるようになった。具体的には、台湾関係の旅行会話といえは華語だけを紹介し、また、地名を含む全ての単語に華語読みのみでルビをふる傾向が一般化しており、台語など現地語が補われることはほぼ無い。⁷

⁴ 台湾においては、「台湾で使用するすべての言語」を指す「広義の台湾語」との混同を避けるため、「台語(タイギイ)」という用語が定着している。本稿でもそれにならい、地の文においては基本的に「台語」を使用する。ただし、日本においてはまだ「台湾語(たいわんご)」という用語の方が圧倒的に主流であるため、必要に応じてこちらも使用する。また書名・論文名などは固有名詞として「台湾語」をそのまま使用する。

⁵ 台北駐日経済文化代表処が毎年行っている「日本人の台湾に対する意識調査」2020年度の結果では、7割以上の人台湾に親しみを感じ、台日関係は良好であると答え、6割以上の人台湾は信頼できると答えている(台北駐日経済文化代表処、2021)。

⁶ 台湾華語：台湾で使われている中国語のこと。台湾の中国語は、北京官話をベースにしているものの、語彙や発音体系などが、中華人民共和国で使用されている「普通話」と大きく異なるため、近年は「台湾華語」と表記することが多い。本論でも、この用語を採用する。

⁷ 大方の台湾関係ガイドブックなども同様である。従来は台語読みで通ってきた台湾料理名にまで、「蚵

この「3.11 以降参入層の台湾ファン」は、書籍よりもまずネット上で情報を集める傾向にあり、戦前から一定の蓄積があるにもかかわらず、台語についての語学書・研究書などは、全く顧みられていないに等しい。

研究方面も、台語への注目度は、高まっているとはいえない。国会図書館データベースの検索結果では、台湾出身者の論文は散見されるものの、日本出身者による論文は、非常に数が少ない。本著共訳者の吉田真悟氏を除けば、管見の限り、台語や台語文学を専門とした日本出身研究者はほとんど見あたらない状態である。

語学書の方面はどうであろうか。事実上、台語（台湾語）をメインに取り扱っている書籍は、2020年12月下旬現在、十数タイトルしかなく、しかも大半が2011年以前の出版である。⁸対して、台湾華語をメインにした語学関連書籍は、2011年以降25タイトル以上も出版されている。

映像作品に関しても、台語メインの作品の日本放映は非常に少ない。映画『幸福路のチー』、ドラマ『おんなの幸せマニュアル』（原題：俗女養成記）は、どちらも台語の使用率が高い作品であり、日本で好評を博した。しかし、決して全編台語の作品ではないし、「台語がメイン言語であること」自体が注目されているわけではない。

総じて、現在、日本における台湾関係の情報は、華語のみを紹介したものの割合が圧倒的に多いといえよう。

このように、日本において台語に対する関心が低いことには、複数の原因があるが、日本社会が大言語偏重型であること、中国語の学習資源の方が豊富かつ身近であることが筆頭に挙げられるだろう。また、それ以上に、昨今の台湾、特に都市部における華語の使用率が急速に高まっていることも、大きな要因であるといわざるを得ない。日本人の多くは「外国人として」「大都市をメインに」台湾を訪れるため、触れる言語の殆どが華語（もしくはそう思い込んでいる言語）となってしまうのである。

では、国際結婚や駐在などの理由で、台湾で生活している日本人はどうであろう

仔煎」＝「ヲアチェン」（台）→「クーザイチェン」、「擔仔麵」＝「タァアミィ」（台）→「タンツーメン」と華語に読み替えたルビをふっている。なお、少数の例外として、著名なライター片倉佳史氏の著作では、台語読みや客家語読みを補っている場合が多い。

⁸ なお、近年頻繁に出版されている趙怡華氏の著作は、『台湾語会話フレーズブック』（2010）以外、いずれも実質的には華語がメインとなっており、台語はおまけ程度の扱いである。

か。旅行者に比べ、台語に触れる機会は圧倒的に多く、「台語」という言語に対する認知度はさすがに高い。だが、依然として台語を学習しない人の方が多数派である。その一番の理由は、「台語は使われている範囲が狭く、話せる人も少ない」、「華語の方が通用する範囲が広い」ため、学習するなら華語に限る」といった認識が広く浸透しているためである。この偏見を助長する言説は、残念ながら、日本人だけでなく台湾人によっても再生産され続けている。⁹現状改善のためには、台湾人自身が、「台語は台湾人の魂に寄り添う言葉だ」、「外国人も台語を尊び、学んでほしい」と大声で主張し、丁寧に説明することが必要だ。また、日台双方の台語関係者が、より良質の台語啓蒙作品・文章・動画を（特にネット上で）発表していくことも肝要だろう。

そんな中、『陳明仁台語文学選』のように All 台語で書かれた文学作品が、日本語訳され、大手出版社より出版されたことの意義は、本稿の規定字数を丸ごと費やして述べても足りぬほど大きいといえるだろう。

三、 内容紹介：翻訳者としての視点

（一） 原作の文章について

ここで、翻訳者としての視点から、原作の文章について所感を述べてみたい。まず、「陳明仁氏の台語は、こなれていて、訳すのが難しい」というのが翻訳者 4 人共通の感想であった。徹底した口語体であり、彰化県二林鎮ならではの表現も多く、複数の

⁹ 実際、筆者が Twitter で見かけたやりとりを例に挙げたい。筆者の感覚からすると決して珍しくない言説である。

（1）台湾に嫁いだ日本人女性「〈前略〉義父『阿嬤は君と直接話したいのに君が台湾語わからないから気まずいよ』。私の非なの？」（<https://twitter.com/aitaiwan0205/status/1355717585199788035?s=20>、検索日：2021.02.01）。

リプライ：「台湾人ですが、台湾語ほぼできません（聞き取りもできないレベル）。台湾語しか喋らない長輩に対して、いつも笑って誤魔化してます。気にすることはないです！」、「*さんは全く悪くないですよ！中国語話してるだけではなまるだし、台湾人でも台湾語は話せないという人もいますし！」（賛同者多数、反論は 1 のみ）。

（2）「私は義父に『ベトナム人だって台湾語できるのに、いつになったら台湾語できるようになるの？』と言われたことあるなあ。（後略）」（<https://twitter.com/yumiyuming1212/status/1087267689741963264?s=20>、検索日：2021.02.01）。

リプライ：「私も台湾語のこと言われたことがあります。いつも心の中で少数の人しかしゃべらない言語勉強するならスペイン語勉強したいなって思います」、「こっちが努力して中国語を取得して、中国語で会話してるのにも関わらず（台湾の大学卒業しても分からない単語ばかりなので調べます）、台湾のジジババって安易に『你應該要學台語啊〜』とか言うから本当にイライラする」（賛同者多数、反論は 1 のみ）。

（絵文字は省略）

辞書を引いても見当たらない語彙が多い。個人的には、華語の影響を受けぬままの、美しい台語だと感じた。台湾文学研究者の劉靈均氏には、「読者の理解と原文の風味を維持するために、語彙の一部は日本語に訳し、一部は原語を残して注を施さなければならず、そのさじ加減はとても困難なもので、四人の翻訳者の腐心には脱帽しなければならない」と評された（劉靈均、2019：5）。

ここで、一例として、戯曲「夕焼けを待つ日々」（原題：等紅霞ㄟ日子）から一部抜粋し、具体的に、どのような場面や表現があるのかを紹介したい。

表一 「夕焼けを待つ日々」台湾語原文と日本語翻訳の対照表

人物名	原文（362-363 頁）	日本語訳文（349 頁）
緝私員 （密売取締員）	（重腔ㄟ華語）『麵茶，你在賣麵茶嗎？』	（強い訛りのある中国語で）「麵 ^{ミエン} 茶、おまえはメンとチャを売っているのか？」
陳文	我 leh 賣麵茶--lah, siá ⁿ -mih 「免柴」，免柴水 beh nah hiá ⁿ 會滾！無，mā tióh kā A 松買塗炭。	俺は麵茶を売ってるんだ。なにが「免 ^{ベン} 柴（柴はいらない）」だ？ 柴がなければ、どうやってお湯を沸かすんだい？ それじゃ、松っさんから石炭を買えばいいだろう。
緝私員	『你說什麼？』Óa（我）聽無。	（中国語で）「何を言っているんだ？」（下手な台湾語で）ワタシ ^{ワタシ} ワカラナイ。
陳文	Óa 廳 beh nah 有，ó ^a 灶 kha chiah 有 leh hiá ⁿ 柴。我 leh 『有聽沒有懂』--leh。	居間の近く？ 居間の近くにはないよ、台所に行かなきゃ柴は燃えてないって。俺は「チンプンカンプン」だよ。
緝私員	『羅里吧嗦！給我一碗麵好了。』	「つべこべ言うんじゃない！ とにかく一杯麵 ^{ミエン} をくれ。」
陳文	免就 mài，我也無 ngī ko-chiá ⁿ 你 kā 我交關。	免（いない）？ いらないなら、やめときな。俺だって、あんたに無理に買わせようなんて思っちゃいないよ。

ルビ（読みがな）を駆使して、説明を最小限にし、リズムよく、笑えるテンポにするため、試行錯誤を繰り返した。先述のように、台語自体を知らない人がほとんどである日本の一般読者に、台語と華語のすれ違いという言葉遊びを、「説明臭くならず」

「面白おかしく」読んでもらおう、というのは困難な作業であったが、それだけにやり甲斐があり、長年台語に従事してきた者として感慨一入であった。

(二) 翻訳者の紹介

ここで、共訳者の3氏を簡単に紹介したい。先に述べたように、日本語ネイティブでありながら台語に通曉する者は、現在まだ非常に少数である。彼らが台語を読みこなし翻訳するという高度な水準まで研鑽を積んだ経緯は、大変興味深く、台湾の読者にも紹介する価値があると考ええる。

1. 酒井亨氏

監訳者の酒井亨氏については、すでに著名であるゆえ、プロフィールを簡潔に紹介したい。氏は、共同通信社の記者をへて、公立小松大学(-2020)などで教鞭をとる傍ら、『台湾入門』(酒井、2001)など多くの著作を発表してきた台語関係研究者である。本著解説などからも、氏の台語に対する深い理解と愛情が感じられる。2020年10月には訳著『知られざる台湾語文学の足跡』(廖著、酒井訳、2020)¹⁰を出版、台語による文学を日本人読者に網羅的に紹介する貴重な書籍となっている。

2. 小川俊和氏

貿易業に従事。2006年無聊室老人(王壬辰氏)が著した台語笑話の書籍との出会いを機に、台湾羅馬字協会へ加入。無聊室老人との交流を重ねる中で台語保護活動に強く共鳴し、『一滴涼日記』の翻訳、出版(邦題:『涼感日記』(無聊室老人編著、小川編訳、2012)¹¹)に携わることとなった。2018年7月には世界台語文化營にて訳著について講演。日頃は、『台文通訊 BONG 報』へ寄稿したり、高雄仁武讀書會に参加している。

3. 吉田真悟氏

上智大学ほか非常勤講師。大阪大学では台語を教えている。2021年に一橋大学大学院言語社会研究科博士号を取得。東京外国語大学にて中国語を専攻、台湾への留学を

¹⁰ 原作：廖瑞銘，2013，『舌尖與筆尖——台灣母語文學的發展』，台南：國立台灣文學館。

¹¹ 原作：無聊室老人編著，2006，『一滴涼日記』，台北：萬人出版社。

検討した際、関連書籍を読み、「民主化と政権交代を経て、台湾では台湾語をはじめとする本土言語が復権し、盛んに使われるようになっている」ことを知り、台語の授業を受講。元来危機言語の問題に関心を抱いていたこともあり、多数派の言語のはずが何故話されなくなってしまうのか、という問いに端を発し、ますます台湾語に興味を惹かれるようになった。留学時代にも言語交換などを通じて台語を学習。近年多くの論文を発表している。¹²

小川氏・吉田氏とも、経緯は違うものの、「台語保護・継承活動に対する興味・共感」が、台語学習への動機の一つとなっている。台湾において台語保護・継承活動を担う人々の努力が、新たな台語理解者を生み出したことは、特筆すべき事柄だろう。

四、まとめ

このように、本書は、芸術性が高いだけでなく、今まで日本であまり積極的に紹介されてこなかった台語（台湾語）という言語を、広く知らせる契機になりうる存在であり、台湾の多言語・多文化性を体現する作品だといえる。これからも、継続して台語を原語とする文学や映像作品が翻訳されていけば、日本における台語の認知度は徐々に高まっていくだろう。もちろん、今後は、原作となる台語の作品がより多く生み出されること、また、さらに海外の読者・視聴者を強く惹きつけるほどのクオリティを備えていくことにも期待したい。

例えば、日本と韓国／北朝鮮は、国家間の関係が決して良好とはいえず、常に緊張関係にあるにも関わらず、日本における朝鮮語の学習意欲は高く、近年も語学書が盛んに出版されている。その一番の要因は、韓流アイドルや、ドラマ・映画など、多数の良質なエンターテインメント作品にあるとあって間違いない。つまり、高品質の娯楽作品は、大衆の言語に対する認識を深め、その印象を大きくプラスへと動かすエネルギー源になるといえよう。

台語を原語とした、世界の目を台湾に惹きつけ魅了する娯楽・芸術作品が、多数生まれてくることを、強く期待してやまない。

¹² 吉田氏の代表的な論文は次の通り。(1) 一橋大学修士論文「『台湾語キャンプ』を通して見た台湾語の言語復興」(2017)、(2) 「Ui 語詞區別 ê 角度來探討台語文內底漢字 kap 羅馬字 ê 用法——以教育部選定漢字 kap 『台文通訊 BONG 報』 ê 用字法做例」(2018)、(3) 一橋大学博士論文「現代台湾語における文字使用——記述的ダイグラフィア研究の試み——」(2021)。

陳明仁原著、酒井亨監譯《台湾語で歌え 日本の歌》冊評：以翻譯者 ê 角度切入

(台文譯文)

近藤綾 著*

NPO「台灣聲援會」執行長

陳威志 譯

日本一橋大學社會學研究科博士候選人

冊名：台湾語で歌え 日本の歌（用台灣話吟唱！日本 ê 歌）

作者：陳明仁原作、酒井亨監譯

出版者：国書刊行会

出版時間：2019 年 9 月 21 日

ISBN：9784336064585

一、踏話頭

陳明仁著作、酒井亨監譯 ê 《台湾語で歌え 日本の歌》（用台灣話吟唱！日本 ê 歌；以下用「本冊」代替）是頭一本翻譯做日語 ê 台語文學作品。2019 年 9 月，第一刷 1000 本出版了後，陸續有評論¹ 文章發表，攏 hōo 伊真懸 ê 評價。11 月初 1 到初 2，作者陳明仁 kap 蔣為文老師、陳麗君老師這寡 tī 台語文學界裡真有知名度 ê 人士，來到東京 ê 台灣文化中心參加紀念活動。自來，台灣文學 tī 日本干焦 hōo 人認 bat 做是用華語抑是日語寫 ê 作品，本冊 tī 日本開新冊發表會彼 tiap, thang 講是拍破過去無正確 ê 認知 ê 一个時刻。

本冊所譯 ê 作品是取 tui 資深台文作家陳明仁 tī 2002 年出版 ê 《陳明仁台語文學選》²

* 王育德外孫、《すぐ使える！トラベル台湾語》作者。

¹ 冊評包括：劉靈均（2019）〈「台湾の歌」に耳を傾けよ〉、無作者名（2019）〈話題の本棚〉、近藤大介（2019）〈中国政府が香港を吸収合併……「一国二制度」が終焉する日〉（按：付費線頂雜誌）。

² 《陳明仁台語文學選》是 2000 年以後台灣 ê 金安出版社出版 ê 「台語文學大系」叢書 15 本 ê 其中一本。

這本冊。原著所收 ê 作品類型有真濟款式，m̄-nā 有詩，koh 有散文、小說 kap 劇本；主要攏是寫發生 tī 台灣中部農村 ê 故事。大部分是寫田園 ê 景致、農村生活 kap 人物圖像。作品 ê 筆法真幼路，除起台語，mā kài 捷出現華語、客語、Babuza 語，會使講是反映台灣多元 ê 語言現狀。

用文學 ê 角度來講，陳明仁 kā 悲哀 ê 故事規 ê 用詼諧 (humor) ê 手路來寫，hōo 咱加真好讀。雖 bóng 伊寫 228 事件抑農民 ê 艱苦，無咧轉彎鬚角，攏是直接破落，m̄-koh 毋是參像「良藥苦口」按呢，hōo 讀者干焦感覺著苦，伊攏著 koh 經過料理，thang hōo 讀者感覺好食、感受著各種滋味。讀者 hōo 故事本身吸引，就會 tī 趣味 koh 笑詼 ê 感受之下，綴劇情行，袂直接感覺是咧讀 228。用這款鋪排 kap 設計，讀者會 kā 情感投射對文本內面 ê 角色，替您感覺悲哀。這正正是論文抑是新聞報導做袂到，著用文學這款藝術形式才有法度運用 ê 手路。

筆者負責翻譯本冊所有 ê 劇本創作，攏總有 3 篇³，台詞 kap 對話實在 siunn 笑詼，我 tshiāng-tsāi 是那翻譯那笑 kah un tī 塗跤，袂記得是咧做翻譯 ê khang-khuè。劇情鋪排趣味以外，演員 ê 台詞真 lè-táu、真自然，逐个角色攏有家己 ê 特色，袂輸實際上存在全款。喜劇 ê 場面 hōo 人笑 kah 擋袂牢、悲劇 ê 場面 hōo 人搥心肝，3 篇 ê 時代設定攏是戰後初期，作品內面 kā 時代背景園入去 kah 真有技巧性，比如伊寫著受日本統治彼代人 hām 戰後世代之間 ê 種種差異抑矛盾，這應當 mā 是引起讀者共鳴 ê 一大特點。

另外，這本冊上後壁 koh 有收一篇酒井亨寫 ê 〈台灣話以及台語文學的歷史〉，22 頁 ê 文章內底，真有系統性解說台語苦難 ê 歷史跣跡，內容詳細 koh 完整，會使講是學術論文等級 ê，這 mā koh 進一步提升本冊出版 ê 意義 kap 價值。

這篇文章，按算 beh kā 各位報告台語 tī 日本 ê 現況，同時 mā beh 綜合 tik 來歸納、分析本冊 ê 意義。Tī 進入本文進前，我 beh 先說明一點，就是除起有特別註解，若無以下出現 ê 「台語」抑「台灣話」，攏是指原底彼个「台語」(Tâi-gí、台灣閩南語、台灣福佬話) ê 意思。⁴

另外 14 本包括：《許丙丁台語文學選》(2001)、《林央敏台語文學選》(2001)、《李勤岸台語詩選》(2001)、《林宗源台語詩選》(2002)、《向陽台語詩選》(2002)、《黃勁連台語文學選》(2002)、《胡民祥台語文學選》(2002)、《陳雷台語文學選》(2002)、《沙卡布拉揚台語文學選》(2002)、《顏信星台語文學選》(2002)、《林沈默台語詩選》(2002)、《莊柏林台語詩選》(2002)、《路寒袖台語詩選》(2002)、《方耀乾台語詩選》(2007)。

³ 這 3 篇是：〈老歲 á 人〉(老人たち)、〈二二八新娘〉(二二八の花嫁)、〈等紅霞 ê 日子〉(夕焼けを待つ日々)。

⁴ 台灣有一个「tī 台灣 ê 所有語言攏是台灣話」ê 講法，毋過咱 tī 遮沿用原底號做「台灣話」ê 這個「台語」

二、「台語」tī 日本 ê 現狀 kap 本冊出版 ê 意義

其實，台灣 ê 語言狀況真罕得有日本人正確認知，我是台語研究者王育德（おういくとく / Ông Iók-tik）ê 外孫，幾十年來以台僑 ê 身分，觀察日本社會到 tann，真遺憾 ê 是，這款狀況並無改善。

以我個人 ê 觀察，差不多有 50% ê 日本人知影「台灣……應該是 tī 亞洲 ê 某一角勢」，有 40% 左右 ê 人掠準「台灣干焦有中國話一種語言」，賸 ê 10% 內底，有 5% 掠準講台灣華語就是台灣話，也就是您知影台灣話這個名詞，m̄-koh 無正確理解伊 ê 內涵；另外大概有將近 4.9% ê 人知影「華語以外，koh 有一種語言叫做台灣話（台語）」，m̄-koh「講 ê 人 ná 來 ná 少，所以 mā 無學習 ê 價值」。也就是講，干焦有無到 0.1% ê 日本成年人，「對台語（到底是啥物）有正確 ê 認 bat，而且無輕視台語」。⁵

2011 年東日本大地動了後，台灣用真濟寄付金來幫贊日本，為著按呢，對台灣有好感 ê 日本人 tī 真短 ê 時間內增加 kài 濟，形成「台灣風潮」。⁶彼陣網路 tng 興，這寡新 ê 「哈台人（hah-Tâi-lâng）」（mā 會當講是「台灣 hong」），tī 網路面頂所寫 ê 物件，自按呢變做相關資訊 ê 源頭，台灣華語⁷（以下簡稱華語）袂輸是台灣主要 ê 語言 ê 講法，就是 tī 彼陣開始大量出現 tī 網路頂面。具體 ê 情形是，講著旅行 ê 時，beh 用啥物語言 hām 在地人相借問，干焦 kâ 人講用華語就好；另外就是，tī 地號名等等 ê 名詞面頂干焦注華語音，差不多攏無注台語音抑是其他在地性 ê 發音。⁸

（Tâi-gí）ê 名稱，基本上文章內面用「台語」這個詞。不過 tī 日本主流 ê 講法 iáu 是「台灣話」，所以有時陣文章內底 mā 會出現這個詞。另外，冊名、論文名等 ê 固定名稱，就照原底日文 ê 「台灣語」來呈現，無 koh kâ 改做「台語」。

⁵ 譯者補充說明：這段 ê 數據主要是強調日本人對台灣、台灣語言 ê 理解有影真少。

⁶ 台北駐日經濟文化代表處逐冬有「日本人對台灣認捌觀感 ê 調查」，tùi 2020 年度 ê 調查來看，7 成以上 ê 日本人對台灣有親近感、感覺台日關係袂 bái；6 成以上 ê 日本人認為台灣是會當信任 ê （台北駐日經濟文化代表處，2021）。

⁷ 台灣華語：就是指 tī 台灣使用 ê 中國話。台灣 ê 中國話，雖然是以北京官話做基礎，濟濟語詞、發音 ê 方式 kap 中華人民共和國 ê 「普通話」有真大 ê 無全，所以「台灣華語」這個詞 tī 近年愈來愈普遍。本文 mā 採用這個詞。

⁸ 大部分介紹台灣旅遊 ê 冊 mā 全欸。就算是慣勢講華語 ê 人，mā kâ 用台語講 ê 這寡台灣料理，親像「蚵仔煎」=「ヲアチェン」（台）標做華語音 ê 「クーザイチェン」；「擔仔麵」自來攏講「タァアミィ」（台），suah kâ 標做華語音 ê 「タンツーメン」。若真出名 ê 作家片倉佳史 ê 著作，是少數 ê 例外，伊攏會補充台語抑是客語 ê 讀音。

這寡「311 以後才開始 hong 台灣 ê 人」，抑是講才變做「台灣 hong」ê 人，比較 khah 慣勢 tī 網路面頂揣各種資訊，雖然戰前到 tann，已經有袂少台語研究抑是台語學習 ê 冊出版，但是完全無 tī 恁 ê 資訊管道內面。

若研究方面，hām 過去全款，台語受注目 ê 程度 mā 無提懸。若去查日本國會圖書館 ê 資料庫，雖然會發現一寡台灣人用日語寫 ê 論文，m̄-koh 真罕得有日本人研究者 ê 相關研究，除起本冊 ê 共同翻譯者吉田真悟，恐驚是無專門研究台語抑是台語文學 ê 日本人。

語言學習方面 ê 冊 iū-koh 是啥物狀況？事實上，tsîng 永陣到 tann（2020 年 12 月），以台語為主 ê，mā 干焦 10 幾本，大部分 koh 是 2011 年進前出版 ê。⁹ M̄-koh，以華語為主 ê，自 2011 年到 tann 就已經出 25 本。

影像作品 mā 全款，台語為主 ê 作品 kài 少 tī 日本放送。雖 bóng 電影《幸福路上》kap 電視劇《俗女養成記》ê 台語使用率真懸，tī 日本 ê 評價 mā 真好，m̄-koh 並 m̄是全台語 ê 作品。所以表示「台語是台灣主要 ê 語言」這層代誌，iáu 無 hōo 人 tsùn-būn 著。

總講，現此時，tī 日本所接觸會著 ê 有關台灣 ê 資訊，kài 大部分攏干焦提起華語 ê 存在。

就參像頂面所寫 ê，日本無啥 teh 注意台語，是足濟原因來造成。不而過 siōng 主要應該 hām 日本社會 khah 重視強勢語言，而且學習中國話 ê 資源 khah 豐富，身軀邊真簡單就會使接觸著，有足大 ê 關係。Siōng 重要 ê 是，現此時台灣，尤其都市地區，使用華語 ê 比例加真懸。大部分 ê 日本人去台灣是「以外國人 ê 身分」行踏「大都市為主 ê 區域」，恁接觸著 ê 語言，大部分攏是華語（包括恁認為「he 可能是華語」ê 其他語言）。

若按呢，嫁娶抑是公司外派等等 ê 緣故去 tī 台灣生活 ê 日本人 leh？Hām 觀光客比起來，恁接觸台語 ê 機會加真濟，大部分 ê 人 mā 知影台語是啥物。M̄-koh 愛 beh 去學--ê 原在是少數。因為恁普遍認為「需要用著台語 ê 時陣抑是所在無濟，會曉講 ê 人 mā 少」、「華語通行 ê 範圍 khah 闊，若 beh 學就學華語」。真遺憾 ê 是，m̄-nā 日本人，真濟台灣人 ê 言論 mā teh 加強這款偏見。¹⁰ 若 beh 改變現狀，台灣人家己著大聲主張「台語就是

⁹ 另外，這幾年出 kài 濟冊 ê 趙怡華，伊 ê 著作內底，除起《台灣語會話フレーズブック》（2010）以外，其他攏是以華語為主，台語是相送 ê 程度 niā-niā。

¹⁰ 筆者舉一个 Twitter 面頂 ê 對話做例。以我 ê 觀察，這款言論絕對 m̄是少數。

（1）一个嫁來台灣 ê 日本女性按呢講：「（前略）阮大官 kā 我講：『阿媽想 beh hām 你直接對話，你袂曉台

台灣人 ê 靈魂」、「希望外國人 mā 重視台語、學台語」。另外，日本 kap 台灣 ê 創作者，繼續發表優質 ê 台語啓蒙作品、文章抑是影像（尤其 tī 網路面頂），mā 是真要緊 ê 代誌。

包括著以上遮種種 ê 背景，beh 講《陳明仁台語文選》這號用全台語書寫 ê 文學作品，hōo 人翻做日語，而且是透過大出版社出版 ê 意義，實在 m̄是我這篇文章講會透 ê。

三、內容紹介：Tui 翻譯者 ê 角度講起

（一）有關原作 ê 文章

繼來，我 beh 用翻譯者 ê 角度，來講一寡阮對原作 ê 感想。代先，阮 4 位翻譯者攏認為，「陳明仁先生 ê 台語運用 kah 真鬥搭，真歹翻」。伊寫 ê 毋是書面語法，是百分之百 ê 口語，真濟 koh 是彰化縣二林特有 ê 語詞，掀幾若本字典 mā 查無。對我個人來講，伊 ê 文字 hōo 我感受著原汁原味、無受華語影響 ê 台語痞氣。台灣文學研究者劉靈均針對阮 ê 翻譯，按呢評論：「您為著兼顧讀者 ê 理解 kap 原文 ê 氣口，有 ê 語詞翻做日語；有 ê 語詞保留原文，另外 tsiah koh 加註解，beh 按怎處理 khah 好適，實在真 oh 擲節，正經愛向 4 位翻譯者 ê 苦心致意。」（劉靈均，2019）

Tī 遮，我用戲曲〈等紅霞 ê 日子〉（夕焼けを待つ日々）做例，來具體說明。

語，按呢無 kài 好。」這敢是我 ê 毋著？」（<https://twitter.com/aitaiwan0205/status/1355717585199788035?s=20>，瀏覽日期：2021.02.01）。

回應：「我是台灣人，m̄-koh 台語攏袂曉（連聽 mā 聽無）。對彼寡干焦會曉講台語 ê 序大，我攏 tinn-tshinn 用笑面來回應。你毋免傷過要意！」「你完全無做毋著啥物代誌！講國語就已經有腔矣，koh 講 kah 台語。台灣人家已 mā 有人袂曉講台語 ê！」（大部分 ê 人認同，干焦一个反對）。

（2）「我 bat hōo 大官講過『越南人攏學會曉台語，你是 tang 時才學會曉台語？』（後略）」（<https://twitter.com/yumiyuming1212/status/1087267689741963264?s=20>，瀏覽日期：2021.02.01）。

回應：「我 mā bat hōo 人按呢講過。心內攏想講，beh 學這號無幾個人 teh 講 ê 語言，我規氣來學西班牙話 khah 贏」、「我 tsiah-nī 拍拚 teh 學國語，用國語 hām 恁對話，袂曉 ê koh 去查字典（我是 tī 台灣讀大學，iáu 是足濟詞毋知意思），台灣 ê 老歲仔人 hiah-nī sàng 勢 tī 邊仔講『你應該要學台語啊～』，聽 leh 有影風火著」（大部分 ê 人認同，干焦一个反對）。（表情符號省略）

表一 〈等紅霞 ê 日子〉台文原文 kap 日語譯文 ê 對照表

人物名	原文 (頁 362-363)	日語譯文 (頁 349)
緝私員 (密売 取 締 員)	(重腔 ê 華語)『麵茶, 你在賣麵茶 嗎?』	(強い訛りのある中国語で)「麵 茶、おまえはメンとチャを売ってい るのか?」
陳文	我 leh 賣麵茶--lah, siá-mih「免柴」, 免柴水 beh nah hiân 會滾! 無, mā tiòh kā A 松買塗炭。	俺は麵茶を売ってるんだ。なにが「免 柴 (柴はいらない)」だ? 柴がなけ りゃ、どうやってお湯を沸かすんだ い? それじゃ、松っさんから石炭を 買えばいいだろう。
緝私員	『你說什麼?』Óa (我) 聽無。	(中国語で)「何を言っているんだ?」 (下手な台湾語で) ウタシ ワカラナイ。
陳文	Óa 廳 beh nah 有, óa 灶 kha chiah 有 leh hiân 柴。我 leh『有聽沒有懂』 --leh。	居間の近く? 居間の近くにはない よ、台所に行かなきゃ柴は燃えてない って。俺は「チンプンカンプン」だよ。
緝私員	『羅里吧嗦! 給我一碗麵好了。』	「つべこべ言うんじゃない! とに かく一杯麵をくれ。」
陳文	免就 mài, 我也無 ngī ko-chiân 你 kā 我交關。	免 (いらない)? いらないなら、や めときな。俺だって、あんたに無理に 買わせようなんて思っちゃいないよ。

阮爲 beh hōo 翻做日語 ê 文章保持一款好 ê 節奏, 會使像原文 hiah-nī 笑談, 就運用標音這個功夫, koh 加上真有限 ê 說明, 頭至尾經過足濟擺 ê 修正 kap 討論。就參像頭前所講 ê, 差不多所有 ê 日本人攏 m̄知台語是啥物, beh hōo 恁「mài 感覺說明 siunn 過囉嗦」、「笑談 koh 趣味」, 實在是真無簡單 ê 工課, m̄-koh 正正是按呢, 所以有意義。我久年來 leh 做台語相關 ê 事工, 實在有真深 ê 感觸。

(二) 本冊 ê 翻譯者

Ti 遮, 我想 beh 簡單紹介 3 位共同翻譯者。就敢若我頭前講 ê, 現此時以日語爲母語而且 koh 精港台語 ê 人實在真少, 恁是按怎學台語, 粒積經驗達到會使翻譯文章 ê 過程, 實在真有意思, 我認爲真值得向台灣 ê 讀者分享。

1. 酒井亨

酒井亨是本冊 ê 監譯者，因為伊已經真出名，所以 tī 遮干焦簡單介紹。伊永過 bat tī 共同通信社做記者，這馬那 tī 公立小松大學（-2020）等等 ê 學校教冊，那 leh 寫冊，bat 出版過《台灣入門》（酒井亨，2001）等幾若本著作，是台語研究者。Tui 本冊 ê 註解，相信讀者會當看出伊對台語有真深 ê 理解 kap 疼痛。2020 年 10 月，伊所翻譯 ê 《舌尖與筆尖——台灣母語文學的發展》（知られざる台湾語文学の足跡）（廖瑞銘著、酒井亨譯，2020）¹¹ tī 日本出版，是日本人了解台語文學真重要 ê 文本。

2. 小川俊和

小川俊和 leh 做貿易相關 ê 工課。拄好有機緣 hām 推揀台語文 ê 人熟似，就開始學台語。2006 年因為讀著無聊室老人（王壬辰）寫 ê 台語笑談，自按呢來加入「台灣羅馬字協會」，hām 無聊室老人互動 ê 過程中，對台語文運動產生真強 ê 認同，2012 年伊 kā 王壬辰所寫 ê 《一滴涼日記》翻做日語，mā 協助 tī 日本出版 ê 事工（日文冊名是《涼感日記》（無聊室老人編著、小川俊和編譯，2012）¹²）。2018 年 7 月伊 tī 「世界台語文化營」演講，主題就是伊 ê 翻譯作品；伊 tī 《台文通訊 BONG 報》也 bat 發表過幾篇文章，mā 參加高雄仁武 ê 讀冊會。

3. 吉田真悟

Tī 上智大學等大學做兼任講師，目前 mā tī 大阪大學教台語。2021 年年初提著一橋大學言語社會研究科博士學位；博士論文是研究現代台灣話 ê 文字使用（吉田真悟，2021），碩士論文是〈Ui「台語營隊」看著 ê 台語復興〉（吉田真悟，2017）。Tī 東京外國語大學讀冊 ê 時，主修中國話，leh 考慮來台灣留學 ê 期間讀著相關 ê 資料，才知影著「經過民主化和政黨輪替，包括台語在內 ê 本土語言有恢復本來 ê 權利，比往過加 khah 濟人 leh 講」ê 代誌，所以去修台語課。伊本成就真關心有滅絕危機 ê 語言問題，koh 對曾經是多數人使用 ê 語言是按怎現今無人 beh 講 ê 情形產生疑問，對台語就那來那有趣味。留學期間，mā 透過語言交換 ê 方式學台語。伊 mā bat 用台語發表論文：〈Ui 語詞區別 ê 角度來探討台語文內底漢字 kap 羅馬字 ê 用法——以教育部選定漢字 kap《台文通訊 BONG 報》ê 用字法做例〉（吉田真悟，2018）等。

¹¹ 譯自廖瑞銘，2013，《舌尖與筆尖——台灣母語文學的發展》，台南：國立台灣文學館。

¹² 譯自無聊室老人編著，2006，《一滴涼日記》，台北：萬人出版社。

雖然過程無啥仝，毋過咱這本冊 ê 譯者學台語 ê 重要動機，攏是「對保存台語、傳承台語 ê 運動產生趣味 kap 認同」。這 mā 表示台語文運動者 ê 拍拼，有 hōo khah 濟人更加理解台語 ê 處境。

四、結語

親像頂面所講 ê，本冊 m̄-nā 藝術性真懸，mā 提供一個機會 hōo koh khah 濟日本人知影台語是啥物，會使講是展現台灣多語言、多文化性 ê 作品。若繼續有台語文學抑是台語影像 ê 作品翻譯做日語，台語 tī 日本 ê 認知度應該就會那來那懸。希望有 koh khah 濟台語作品產生，mā 期待恁 ê 品質攏會得保持 tī 會使吸引海外讀者 kap 收視者 ê 水準。

日本 kap 韓國、北韓 ê 關係無好，一直攏 tī 緊張 ê 狀態。毋過日本人學習朝鮮語 ê 意願猶是真懸，這幾年 mā 有真濟語言學習 ê 冊出版，上大 ê 原因就是韓國電視齣 kap 電影好看、品質 tsiānn 好。總講一句，品質好 ê 娛樂作品會當加深大眾對某一種語言 ê 認 bat，這是會提高印象分數 ê 大力量。

誠期待會當看著 koh khah 濟用台語創作、koh 會吸引世界注目 ê 娛樂抑是藝術作品！

引用文献

一、日本語文献

- 「話題の本棚」, 2019, 『綴葉』, 第 383 号, 3 頁。[The Bookshelf of Issues. (2019). *Teiyō*, 383, 3.]
- 近藤大介, 2019, 「中国政府が香港を吸収合併……「一国二制度」が終焉する日」, 『現代ビジネス』, <https://gendai.ismedia.jp/articles/-/67662?page=5>, 検索日: 2021.02.01。[Kondo, Taisuke. (2019). Hong Kong Has Been Merged with China Government...The Death Date of “One Country, Two Systems”. *Modern Business*. Retrieved February 1, 2021, from <https://gendai.ismedia.jp/articles/-/67662?page=5>.]
- 酒井亨, 2001, 『台湾入門』, 東京: 日中出版。[Sakai, Touru. (2001). *An Introduction to Taiwan*. Tokyo: Nicchu Shuppan.]
- 台北駐日経済文化代表処, 2021, 「日本人の台湾に対する意識調査結果 2020 年」, 台北駐日経済文化代表処, https://www.roc-taiwan.org/jp_ja/post/76172.html, 検索日: 2021.02.01。[Taipei Economic and Cultural Representative Office in Japan. (2021). The Investigation Result of Japanese Attitude toward Taiwan. Taipei Economic and Cultural Representative Office in Japan. Retrieved February 1, 2021, from https://www.roc-taiwan.org/jp_ja/post/76172.html]
- 趙怡華, 2010, 『台湾語会話フレーズブック』, 東京: 明日香出版社。[Tiō, Î-huâ. (2010). *The Phrase Book for Taiwanese Dialogue*. Tokyo: Asuka Publishing.]
- 無聊室老人編著、小川俊和編訳, 2012, 『台湾語/日本語対照 涼感日記』, 台北: 萬人出版社。[Boring Room Old Man. (2012). *A Drop of Divine Inspiration: A Diary* (Toshigazu Ogawa, Ed. & Trans.). Taipei: The Mass Publication.]
- 吉田真悟, 2017, 「「台湾語キャンプ」を通して見た台湾語の言語復興」, 一橋大学院言語社会研究科修士論文。[Yoshida, Shingo. (2017). *Taiwanese Language Revival Observed from “Taiwanese Camp”*. Master’s thesis, Hitotsubashi University, Kunitachi, Tokyo, Japan.]
- 吉田真悟, 2021, 「現代台湾語における文字使用——記述的ダイグラフィア研究の試み——」, 一橋大学院言語社会研究科博士論文。[Yoshida, Shingo. (2021). *The Writing System of Modern Taiwanese: An Attempt at Descriptive Digraphia Research*. Doctoral dissertation, Hitotsubashi University, Kunitachi, Tokyo, Japan.]

- 廖瑞銘著、酒井亨訳，2020，『知られざる台湾語文学の足跡』，東京：国書刊行会。
[Liāu, Sūi-bîng. (2020). *Unfamiliar Footprint of Taiwanese Literature* (Touru Sakai, Trans.). Tokyo: Kokushokankokai.]
- 劉靈均，2019，「「台湾の歌」に耳を傾けよ」，『週刊読書人』，第 3319 号，5 頁。[Liu, Ariel Ling-chun. (2019). Let's Listen Carefully to *the Songs of Taiwan*. *Dokushojin Weekly*, 3319, 5.]

二、台湾語文献

- 吉田真悟，2018，「Uī 語詞區別 ê 角度來探討台語文內底漢字 kap 羅馬字 ê 用法——以教育部選定漢字 kap 『台文通訊 BONG 報』 ê 用字法做例」，『台語研究』，第 10 卷第 1 期，50-70 頁。[Yoshida, Shingo. (2018). Usage of Chinese Characters and Roman Alphabets in Taiwanese Texts Examined in Terms of Word Distinction: Characters Selected by Ministry of Education and Character/Alphabet Usage of *Tâi-bûn Thong-sîn BONG-pò* as Examples. *Journal of Taiwanese Vernacular*, 10(1), 50-70.]
- 陳明仁，2002，『陳明仁台語文學選』，台南：金安文教機構。[Tân Bîng-jîn. (2002). *The Taiwanese Literature Collection of Tân Bîng-jîn*. Tainan: King-an Education Institute.]